○実施計画事業事後評価結果（概要）

１　評価対象事業

平成 25～27 年度実施計画に計上した事業で、平成 25 年度に完了した事業

◎事業総数：168 事業（変更分除く）

◎事後評価対象事業：51 事業

◎総事業費（事後評価対象 51 事業）：3,433,332 千円

２　評価結果

◎達　成（当初の目標を達成したもの）・・・・・・・・・・・・35 事業

◎未達成（当初の目標を達成していないもの）・・・・・・・・・11 事業

◎その他（評価できなかったもの）・・・・・・・・・・・・・・・ 5 事業

３　評価結果の検証

平成 25 年度に完了した全 51 事業のうち、35 事業が「達成」であり、68.6%が当初の目標を達成することができたが、11 事業（21.6%）が「未達成」となっている。また、「その他」として、後年度にしか効果の検証ができないものが 3 事業（5.9%）、国が実施することとなった事業や補助事業の不採択の外部要因により事業が実施できなかったものが 2 事業（3.9%）ある。

未達成となった事業については、設定した最終目標値に到達できなかったものの、事業実施による一定の効果を上げることができたため、今後の取組に生かさなければならない。

また、成果指標については、「行政活動の成果（アウトカム）」の設定を意識しながらも、実施する事業により得られる成果を達成目標としなければならない。そのため、担当課と意思疎通を図りながら、後年度にしか検証ができない指標ではなく、事業完了時に評価できる適正な指標を設定していく。

今後とも、事業実施後の評価を確実に行いながら、翌年度以降の実施計画策定や事業実施における改善につなげる必要がある。